



平成 26 年 3 月 20 日

各 位

東京都千代田区麹町一丁目 4 番地  
株式会社ファンドクリエーショングループ  
代表取締役社長 田 島 克 洋  
(コード番号：3266)  
問合せ先： 取締役経営企画部長 吉田 隆  
電話番号： (03) 5212-5212(代表)

### 業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、平成 26 年 3 月 4 日付で開示いたしました平成 26 年 11 月期（平成 25 年 12 月 1 日～平成 26 年 11 月 30 日）の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

平成 26 年 11 月期 連結業績予想の修正等

(1) 第 2 四半期連結累計期間（平成 25 年 12 月 1 日～平成 26 年 5 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回公表予想 (A)	百万円 1,519	百万円 172	百万円 169	百万円 163	円 銭 4.43
今回修正予想 (B)	1,630	230	225	220	5.98
増減額 (B-A)	111	58	56	57	
増減率 (%)	7.3	33.7	33.1	35.0	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 25 年 11 月期第 2 四半期)	449	60	50	50	1.36

(修正理由)

売上高につきましては、アセットマネジメント事業において、今般、当第 2 四半期連結累計期間（平成 25 年 12 月 1 日～平成 26 年 5 月 31 日）に、太陽光発電ファンドである「福岡川崎ソーラーファンド」の組成によるファイナンスアレンジメントフィー等を計上したことにより、当初見込んでいなかった売上を計上することとなりました。また、インベストメントバンク事業において子会社で保有していた不動産物件を売却したこと等により、当初見込んでいなかった売上を計上することとなりました。この結果、前回予想比で 111 百万円上回る 1,630 百万円の売上高となる見込みとなりました。利益予想につきましては、営業利益は売上高増加の影響等により前回予想比で 58 百万円増加し 230 百万円の営業利益の見込みとなりました。以下、経常利益は、前回予想比で 56 百万円増加し 225 百万円、当四半期純利益は、前回予想比で 57 百万円増加し 220 百万円の見込みとなりました。

(2) 通期（平成 25 年 12 月 1 日～平成 26 年 11 月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回公表予想 (A)	百万円 1,865	百万円 83	百万円 58	百万円 50	円 銭 1.36
今回修正予想 (B)	1,970	135	130	120	3.26
増減額 (B-A)	105	52	72	70	
増減率 (%)	5.6	62.7	124.1	140.0	
(ご参考) 前期実績 (平成 25 年 11 月期)	745	40	24	22	0.62

(修正理由)

上記第2四半期連結累計期間の修正等に伴い、売上高にしましては、前回予想比で105百万円上回る1,970百万円の売上高となる見込みとなりました。利益予想につきましては、営業利益は52百万円増加し135百万円の見込みとなりました。以下、経常利益は、前回予想比で72百万円増加し130百万円、当期純利益は、前回予想比で70百万円増加し120百万円の見込みとなりました。今後、事業の進捗状況に伴い、業績予想の変更が必要になった場合には速やかにお知らせいたします。

以 上